

「自律神経調整不全症候群 (Autonomic Dysregulation Syndrome) に対する理論と実際」



講師：内田真弘先生



【日 時】 2023年9月17日(日) 14時～16時

【定 員】

【定 員】 卒業生：100名まで 在校生：50名まで

【参加費】 無 料

【開催場所】 東京衛生学園専門学校 AVホール (LIVE配信はありません)

【参加条件】 掌友会会員(卒業生・在校生)であること/掌友会メールアドレス登録済みであること

セミナー概要

痛みを抱えて治療院に来られる方の多くは「痛覚変調性疼痛」によるものが多数を占めています。しかしこの「痛覚変調性疼痛」については今までの自律神経理論では説明がつかない事が多く、それゆえに治療に関してもこれといったものがないと言えます。

そんな問題を「多重迷走神経理論」を用いて風船というアイテムを使う事で自律神経の状態をテストして治療へと繋げる事が可能となるのです。

そんなキーワードは「**心拍と呼吸**」になります。

東洋医学で診る脈診は呼吸との関係がわからなければ治療にはつながりません。そしてそこには姿勢と呼吸の深い関係があるのです。

今回は臨床セミナーの第一弾として、「自律神経調整不全症候群に対する理論と実際」について実技を交えご紹介します！

講師ご略歴：内田真弘先生 (パフォーマンスコーディネーター)

「心技体塾塾長、ZAT(ゼロ式姿勢調律法)創始者、ZAT グランドマスター」

「神奈川衛生学園専門学校 附属横浜国際プール内はりきゅうマッサージ室 室長」

※ドイツにて、当時、オリンピック役員でもありヨーロッパのフィジオセラピスト協会の役員も務めたハンスハルトックに招聘され、本場ドイツの理学療法、スポーツセラピーをVPTアカデミーにて学ぶ。

VPTアカデミーでは、日本人では初めてとなるスポーツフィジオセラピストの認定資格を取得。資格取得後、同アカデミーでPNF、モビライゼーション、解剖学などの講義のアシスタントとして活躍。日本に帰国後は、講義のアシスタントの経験を生かし、神奈川衛生学園専門学校 東洋医療総合学科の教員として講義を行いながら、横浜国際プールはりきゅうマッサージ室室長として日々多くの患者様の治療、プロアマ、競技種目問わず多くの



アスリートの指導にも携わっている。

※主な著書

日貿出版社 「内田式風船エクササイズ」 腰痛解消のポイントは「舌圧」と「腹圧」

galaxy books 株式会社 「負けないメンタルとフィジカルの作り方」